

ぼくが生きてる、 ふたつの世界

第26回上海国際映画祭 コンペティション部門正式出品
第68回ロンドン映画祭 コンペティション部門正式出品
第43回バンクーバー国際映画祭 パノラマ部門正式出品
2024年キネマ旬報ベストテン 助演女優賞（忍足亜希子）
第16回TAMA映画賞 特別賞（呉美保監督・及びスタッフ・キャスト一同）
最優秀男優賞（吉沢亮）



出演：吉沢亮 忍足亜希子
今井彰人 ユースケ・サンタマリア 烏丸せつこ でんでん
原扶貴子 山本浩司 河合祐三子 長井恵里

監督：呉美保 脚本：港岳彦 原作：五十嵐大「ぼくが生きてる、ふたつの世界」（幻冬舎刊）
助成：文化庁文化芸術振興費補助金（映画創造活動支援事業） 独立行政法人日本芸術文化振興会
(2024年/1時間45分/日本語字幕付き) ©五十嵐大/幻冬舎 ©2024「ぼくが生きてる、ふたつの世界」製作委員会

GAGA

日時／2026年3月12日（木）①開映10:30（開場10:00）②開映14:00（開場13:30）

会場／西宮市民会館アミティ・ベイコムホール（阪神西宮駅「市役所口」改札から北へ徒歩1分）
JR西宮駅から南西へ徒歩10分

料金／前売：一般（中学生以上）900円・アミティ友の会 800円・小学生以下 500円（前売・当日共に）
当日：一般（中学生以上）1,300円・アミティ友の会 900円
（聴上の未就学児は無料。但し、座席が必要な場合は有料。）

※前売券は1月16日（金）発売開始。前売券完売の場合、当日券の販売はございません。
完売の場合は西宮市文化振興財団ホームページにてお知らせいたします。

前売券取扱所／西宮市民会館2F《火曜日（火曜日が祝日の場合は翌平日）休館/9:00-19:00》、teket（一般のみ）→

主催／（公財）西宮市文化振興財団・兵庫県映画センター 共催／西宮市

お問合せ／西宮市民会館 ☎0798-33-3111《火曜日（火曜日が祝日の場合は翌平日）休館》 <https://nishi-bunka.or.jp>



特別割引券

ぼくが生きてる、
ふたつの世界

3月12日（木）①10:30 ②14:00

西宮市民会館アミティ・ベイコムホール

本券ご持参の方は当日一般1,300円のところ、1,000円でご覧になれます。（1枚で3名様まで割引します）

宮城県の小さな漁港、五十嵐家に男の子が生まれた。祖父、両親は、「大」と名付けて誕生を喜ぶ。ほかの家庭と少しだけ違っていたのは、両親の耳がきこえないこと。幼い大にとっては、大好きな母の「通訳」をすることも「ふつう」の楽しい日常だった。しかし次第に、周りが特別視されることに戸惑い、苛立ち、母の明るささえ疎ましくなる。心を持って余したまま20歳になり、逃げるように東京へ旅立つ大だったが、作家・五十嵐大氏の自伝的エッセイを原作に、吉沢亮が「きこえる世界」と「きこえない世界」を行き来しながら生きる主人公を体現、自身の居場所を見出していく若者の心を繊細に演じた。母・明子役には、ろう者俳優として活躍する忍足亜希子。やがて母への想いが観る者の胸にも静かに温かく満ちていく、心に響く映画が誕生した。